

欧州自転車産業について例年各国の工業会より聴取を行い報告しているが各国の小売業については体系的に報告してこなかった。今般、当会のドイツ事務所では自転車小売業を取り巻く各国の関連団体・実施事業及び都市毎の小売店の分布・人口との対比等の調査を実施したので報告する。

自転車小売業に係る調査報告ーオランダ

オランダの自転車小売業関連団体は、自動車、オートバイ及び自転車の販売業者が加盟する「BOVAG」と、共同購買団体を行う組織として「Biretco、Bike Totaal 及び TWICO」がある。

1. BOVAG（オランダ自動車自転車商業組合）

BOVAG は自動車、自動二輪車及び自転車の販売業者等が加盟する組合。

会員； 全 11,000 社のうち自転車小売店 1,475 店

① 安全管理・点検整備など

BOVAG は自動車、自動二輪及び自転車など車両について、消費者の安全に資するため、安全管理、点検整備などに関する指導、啓蒙活動及び情報提供を行う。

② 自転車展示会・統計

RAI（オランダ車両工業会）と連携し、自転車関連では毎年 1 月にオランダ自転車商談会（FietsVAK）を開催。また毎年、販売台数などの統計資料を集計、公表している。

③ 自転車店への指導など

- ・会員店舗での自転車点検整備奨励（例；オートバイでは 3,000km もしくは 2 年）
- ・自転車やモペッドについて 40 箇所もの点検項目設置
- ・修理費用の適正表示
- ・品質保証（対店舗；出荷 3 ヶ月間、対消費者；購入 6 ヶ月間）

2. 共同購買組織

① Biretco

オランダを中心に活動する共同購買組織。IFMA に毎年小間を設け、商品展示を実施してきた。

会員； 750（ベネルクス 3 カ国とドイツ、オーストリアも含む）

取引企業； 400 社

売上げ； 2007 年 12,808,211 EURO

【会員へのサービス】

- ・ 支払いの中央集約化による時間と経費の節減
- ・ 良質の購買条件の提供
- ・ オランダ有力ブランド「バタバス」「スパルタ」「ガゼレ」の取り扱い
- ・ 各種情報や意見交換の場として自転車展示会や会議など場を提供
- ・ 価格競争力のあるオリジナルブランド「Avancer」の提供
- ・ 店舗運営、宣伝、物流など経営面に関する支援。
- ・ 経理処理等の事務一元管理による時間と経費の節減。
- ・ 顧客需要に対応した商品供給体制。
- ・ 経営専門家による的確なアドバイス。
- ・ 専門チェーン PROFILE' de Fiersspecialist' としての支援。現在は欧州 275 店展開。
- ・ 専門チェーン PROFILE' de Fiersspecialist 向けの特別品を優遇価格にて提供

②Bike Totaal

オランダを中心に加盟会員を持つ共同購買組織。

会員； 170

【会員向けサービス】

- ・ 専門家によるアドバイス
- ・ 専門家による自転車の点検整備、技術講習会開催
- ・ ボディスキヤニングシステム：自転車購入希望者へ向けた身体採寸サービス
- ・ サドル採寸システム：痛みの無い最適なサドル選定サービス
- ・ 自転車保険加入
- ・ 柔軟な支払い条件（BikeTotal 10 Plan； 10 回分割払い可）
- ・ 中古車の買取り
- ・ 主な取り扱いブランド；「バタバス」「コガ・ミヤタ」「スパルタ」「ガゼレ」「ラレー」「ジャイアント」

③TWICO

1994 年設立された共同購買組織。

現在、FietsPlus 系 39 店、BikeLife 系 4 店。

【会員向けサービス】

- ・ 共同一括購入による効率化、経費節減
- ・ 各種販売活動支援

- ・ マーケティング資材の有効活用支援
- ・ 各種情報提供

オランダ自転車小売店数について、都市毎の店舗数、人口対比の店舗数などについて調査を実施した。

3. オランダの自転車店数及び人口対比

オランダの人口、自転車店舗数はオランダ統計局出所。同局によるとオランダ全土の自転車店数は 1,970 店。一方、オランダの自転車販売業者が加盟する団体 BOVAG（オランダ自動車自転車商業組合）の加盟自転車店数は 1,475 店となっている。

上位 9 都市の人口比率は、オランダ全土の 18.49%を占めるのに対し、自転車店舗数の比率は 20.81%を占め、その比率は全国平均を若干上回った。

一店舗当たりの人口数について都市別で見ると、ユトレヒトの 5,360.18 人/店舗が突出している。次いでアイントホーフェン 6,013.03 人/店、グローニンゲン 6,098.47 人/店、などが自転車店が比較的多い都市といえる。これらの都市は、北部グローニンゲン州のグローニンゲン、中部ユトレヒト州のユトレヒト、南部の北ブラバント州のアイントホーフェンは各州中心地となっており、全国に広がる平坦な国土のため、一部の州や地域に偏ることなく各地方に分散している。

また人口最大都市のアムステルダム自転車店 1 店舗あたりの人口は、オランダ全国平均をかろうじて上回ったが、第 2 位のロッテルダムと第 3 位のデン・ハーグは僅かではあるが全国平均を下回った。大都市に自転車店が集中しているわけではなく、都市交通及び通勤手段として自転車が常用されているオランダでは、自転車店は各都市に広範囲に分布しているものとも推定される。

資料1:オランダの人口及び自転車店数

オランダ主要都市(人口上位 9 都市)

	都市名	人口 (人)	自転車店数	一店舗当たり人口
1	アムステルダム	747,584	105	7,119.85
2	ロッテルダム	580,952	75	7,746.03
3	デン・ハーグ	475,932	60	7,932.20
4	ユトレヒト	294,810	55	5,360.18
5	アイントホーフェン	210,456	35	6,013.03
6	ティルブルグ	201,931	25	8,077.24
8	グローニンゲン	182,954	30	6,098.47
9	ブレダ	170,985	15	11,399.00
10	ナイメーヘン	161,226	10	16,022.60
	上記 9 都市計	3,026,830	410	7,382.51
	オランダ全土	16,366,600	1,970	8,307.92
	上記 9 都市比率	18.49%	20.81%	-

410

※出所：オランダ統計局(CBS)

※人口7位の都市、アルメール(183,299 人)は自転車店数不明のため除外

上記 9 都市の数値を集計、比率を算出した。

以 上

(デュッセルドルフ事務所)